事例No.	2098
公表年度	R4
団体の属性	一般市
団体名	広島県府中市

事例区分	DX

タグ	・観光 ・ICT ・関係人口

事例種類	観光

事例内容・タイトル

ワーケーション施設の整備と近隣市町との連携によるPR

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

118 ワーケーション施設の整備と近隣市町との連携によるPR【広島県府中市】

事業の概要

○　府中市では、仕事と余暇を組み合わせたワーケーションができる環境を整えるため、テレワーク環境を整備し、「びんご府中発 自然活用型ワーケーション」として、キャンプ地を利用したワーケーション施設をOPENした。

○　市は今後、ワーケーションメニューの開発、プロモーション計画の作成に取り組み、ワーケーションを推進していくとともに、施設の予約状況が確認できるシステムの開発等に取り組んでいく。

○　また、福山市が主導している備後圏域連携中枢都市圏において、ワーケーションに取組む4市町(福山市、府中市、神石高原町、井原市(岡山県))が連携し、利用者の周遊性を高めるための取組に参加し、情報発信や誘客を図ることとしている。





【参考情報①】 人口：3.8万人
関連URL：https://fuchu-kanko.jp/workation/
（府中市観光協会HP）

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー



取組の経緯・きっかけを教えてください。

（総務省）



新たな観光スタイルとして、自然豊かなキャンプ場の立地を活かしたワーケーション施設を整備することで、新たな客層を誘客したいと考えました。

（府中市）



導入又は実証時において、国又は都道府県の支援制度（人的支援や技術提供、補助金等）を活用しましたか？



内閣府の地方創生推進交付金を活用しました。交付金でトレーラーハウスや本市主要産業である府中家具の購入、高速Wi-Fiの整備のほか、キャンプ場とワーケーション施設専用の予約システムを導入して、デジタル化の推進にも取り組みました。



他自治体への問い合わせや視察などを行いましたか？



選定にあたって、香川県三豊市のトレーラーハウスを視察しました。結果的に、視察先と同様のスノーピークと建築家・隈研吾氏が共同開発した木製のトレーラーハウスを導入することになりました。

★担当：府中市経済観光部 観光課★

令和3年度事業費　22,001千円